

長津川の生物調査

ハゼくん

① 動機

僕は生き物が好きで特に水の生物が好きです。僕の家そばには長津川という水の生き物や鳥、昆虫などが見られる場所があります。

長津川は船橋市上山町から流れてくる川で、船橋駅の近くで海老川に合流し東京湾に流れ込みます。長津川沿いを散歩していると、たまにボラという魚が海から上がってくるのが見られます。

僕の家付近には長津川親水公園があります。長津川親水公園には川のほかに草むら、湿地帯、池、林があり色々な生き物がいます。生き物を観察するのは僕にとってとても楽しいです。

今年の研究では、長津川親水公園にどんな生き物がいるのか調べることにしました。

② 調査方法

【調査に使ったもの】

- ・ 網（魚用、虫用）
- ・ 釣り竿
- ・ 観察用水槽
- ・ お母さんのスマホ
- ・ 図鑑

【実際の調査方法】

1) 長津川親水公園の池や川で生き物を取ります。

魚の取り方：魚用網で魚がいそうなところをガサガサして取る

見える魚は直接魚用網で取る

動きがすばやい魚は、釣り竿のエサでおびき寄せて、網ですくう

虫の取り方：素手で取る、虫用網で取る

その他の生き物の取り方：素手で取る、魚用網で取る

取ってはいけない生き物は見るだけ

2) 取った生き物を観察用水槽で観察します。

3) 船橋市の職員さんに教えてもらった[biome]というアプリを使って種類を特定します。

【調査した日】

2025 年 7/23

2025 年 8/4

2025 年 8/8

③ 予想

【観察できる生き物】

魚

カダヤシ ヌマチチブ クチボソ ヨシノボリ ボラ ドジョウ ライギョ ナマズ
コイ

虫

カマキリ トンボ バッタ イナゴ クモ 甲虫 チョウ コオロギ ササキリ セミ
ゲンゴロウ アメンボ

その他

エビ トカゲ ヤモリ カエル ヘビ カメ トリ ネコ ネズミ モグラ カイ

④ 結果

全部で 32 種観察しました。



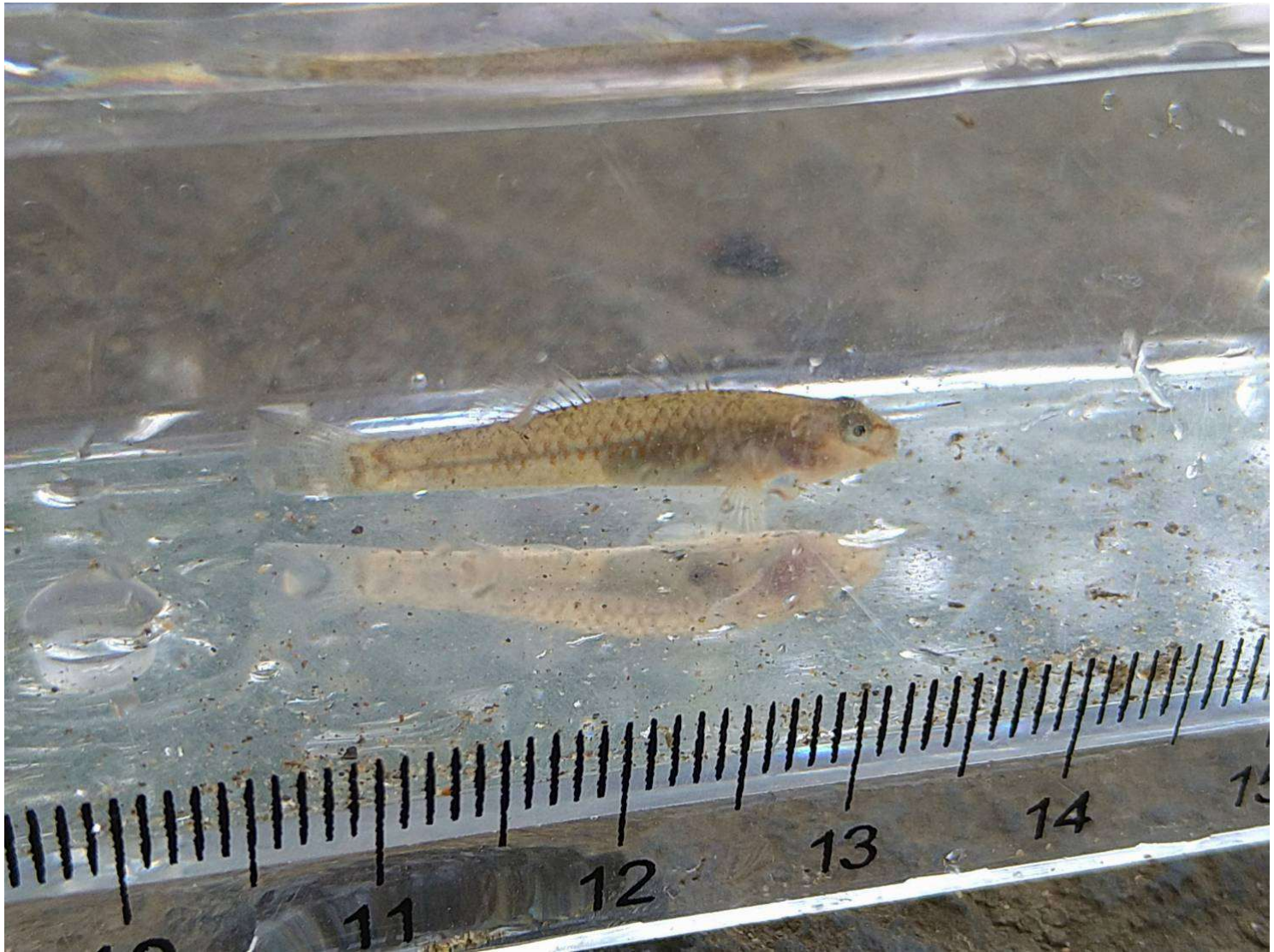
魚

カダヤシ (*Gambusia affinis*)



メダカによく似ていて、よくメダカと言われている特定外来生物

ヨシノボリ (*Rhinogobius* spp.)



かわいいハゼの仲間 長津川親水公園のため池に多い 底生魚類はドジョウとこれ以外
あまり見ない

モツゴ (*Pseudorasbora parva*)



千葉県では準絶滅危惧種

捕まえるのが難しいから釣りをして撮った 別名クチボソ

虫

甲虫

カナブン (*Rhomborrhina japonica*)



力が強い つるつるしてつかみにくい

マメコガネ (*Popillia japonica*)



いつも花にいるから目立ちすぎてカラスにつつかれておやつになる

アオドウガネ (*Anomala albopilosa*)

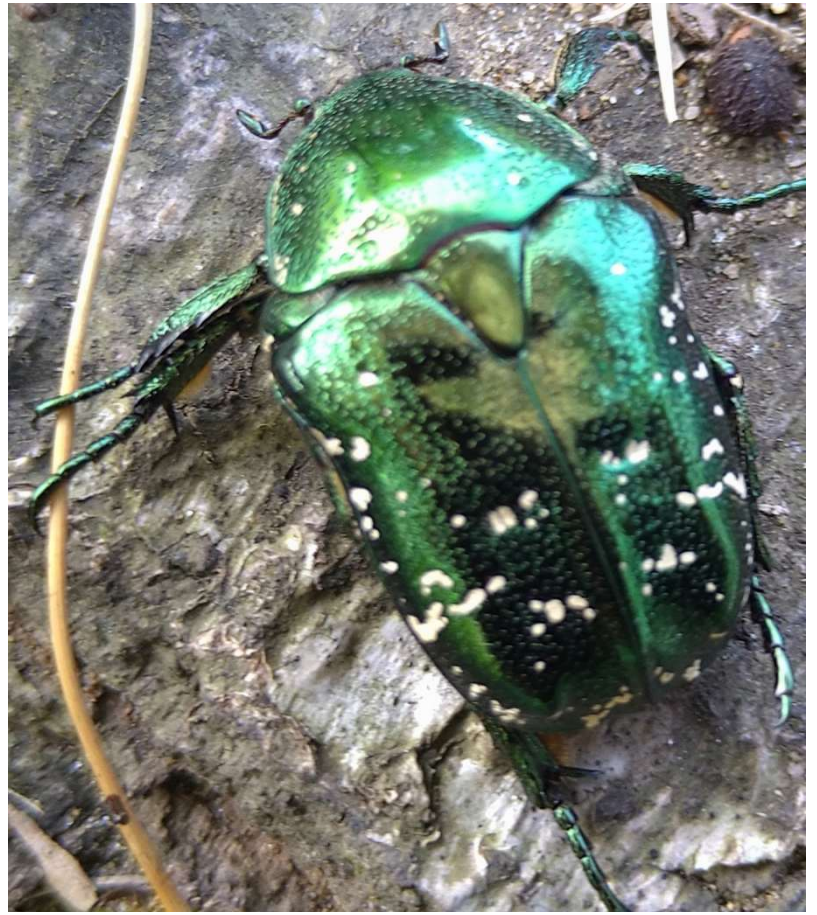


おぼれていたのを草で助けた 背中の色が光っていない

シロテンハナムグリ (*Protaetia orientalis*)

左：通常色

右：変色個体



シロテンハナムグリは通常銀色だが、たまに変色して緑色になることがある

緑色に変わった個体はかなり珍しい

チョウ・ガ

ベニシジミ (*Lycaena phlaeas*)



全体的に赤い ヤマトシジミよりレア

ツバメシジミ (*Everes argiades*)



帽子で捕まえた 羽の先だけ赤い そしてシジミチョウの中ではレア

アカボシゴマダラ (*Hestina assimilis*)



特定外来生物

60年くらい塚田に住んでいるおばあちゃんが見たことのないチョウ　すごくレア

モンシロチョウ (*Pieris rapae*)



家で卵から成虫まで育てた事がある

育てるのはかなり簡単

その辺にいる

モンキチョウ (*Colias erate*)



モンシロチョウと比べるとモンキチョウの方がレア

モンキチョウは素早くて捕まえにくい

ヒロヘリアオイラガ (*Parasa lepida*)



ヒロヘリアオイラガは侵略的外来種

毒を持っているので触らないようにしてください

トンボ

シオカラトンボ (*Orthetrum albistylum speciosum*)



長津川親水公園よくいる オスが水色でメスが茶色っぽいきいろ

ムギワラトンボは実はシオカラトンボのメス

ショウジョウトンボ (*Crocothemis servilia mariannae*)



羽の付け根が茶色い お母さんがナツアカネに間違えた

アジアイトトンボ (*Ischnura asiatica*)



一部の地域で絶滅危惧種 アオモンイトトンボとすごく似ていて見分けるには尻尾の先が黒いか黒くないかで見わかる 学者でも1mはなれるとみわけがつかない

ギンヤンマ (*Anax parthenope*)



すごく速いので産卵中に捕まえた

長津川親水公園ではレア

その他

アブラゼミ (*Graptopsaltria nigrofuscata*)



苦手 胸に止まってきて嫌だった

なきかたはジージー どこにでもいる定番のセミ

「僕は苦手」

ミンミンゼミ (*Hyalessa maculaticollis*)



名前の由来は鳴き方からきていると思う

ショウリョウバッタ (*Acrida cinerea*)



よくいるバッタ 長津川親水公園ではあまりみない

チョウセンカマキリ (*Tenodera angustipennis*)



怖い 水辺にいておなかが膨れていたからハリガネムシに寄生されていると思う

ケラ (*Gryllotalpidae sp.*)



あまり地上に出てきているのを見ない

アスファルトにいた

ナガコガネグモ？ (*Argiope bruennichi*)



お腹がわしか見えなかったから種類が特定できない

その他

カワニナ (*Semisulcospira libertina*)



きれいな水のところにしかいない

スジエビ (*Palaemon paucidens*)



千葉県で準絶滅危惧種 運動公園にめちゃくちゃいる

アメリカザリガニ (*Procambarus clarkii*)



条件付き特定外来生物 緊急対策外来種 侵略的外来種 減ってほしい

写真がないけど見た生き物

- ・ ウシガエル (*Lithobates catesbeianus*)
- ・ アメンボ (*Gerridae sp.*)
- ・ コイ (*Cyprinus carpio*)
- ・ ミシシッピアカミミガメ (*Trachemys scripta*)
- ・ ニホンカナヘビ (*Takydromus tachydromoides*)
- ・ キイロスズメバチ (*Vespa simillima xanthoptera*)

⑤ 分析

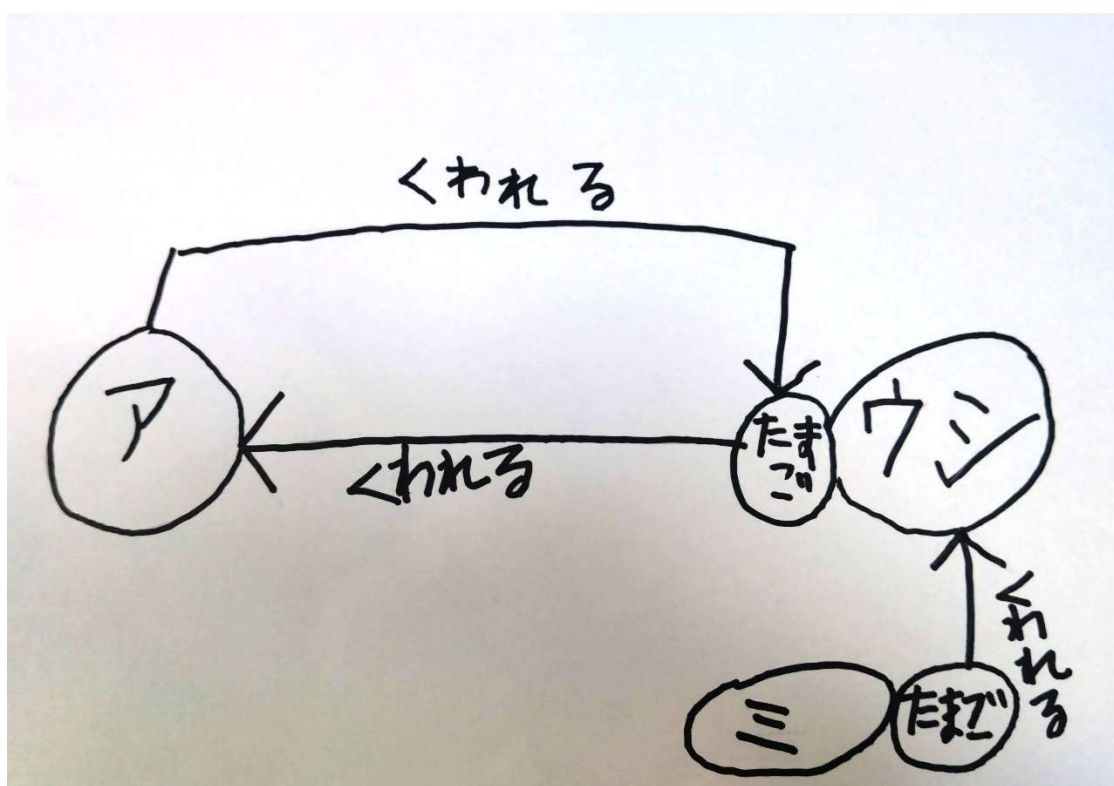
長津川親水公園には在来種が多かった。長津川親水公園にいる外来種のうちモンシロチョウ以外は、国で生態系に被害がある生き物とされている種類しかない。

長津川親水公園にたくさんの種類の生き物がいる理由

- 1) 敷地が広いから。広いと、強い生き物に襲われても逃げ場がある
- 2) 湿度が高いところと、湿度が低いところがある
- 3) 日陰があるところと、ないところがある
- 4) ゴミが落ちてない
- 5) いろいろな生物種がいるので、食物連鎖の種類が多いから、一つの生物種が強くない。
- 6) 外来種同士で食物連鎖が発生していて、一つの外来種が強くないから。

例) アメリカザリガニとミシシippアカミミガメとウシガエル

アメリカザリガニはウシガエルに食われるけど、アメリカザリガニはウシガエルの卵を食べる。ミシシippアカミミガメの卵もウシガエルに食われる。



長津川親水公園にニホントカゲがない理由

長津川親水公園にはニホンカナヘビがいっぱいいるのに、ニホンカナヘビとよく似たニホントカゲがいなかった。



※写真は僕が飼ってるニホントカゲ

家のそばには、ニホントカゲがいっぱいいるのに、長津川親水公園には、ニホントカゲがない理由が気になったから、その理由を考えてみた。

～ニホントカゲとニホンカナヘビの比かく～

1) 見つけれられる場所

ニホンカナヘビ

長津川親水公園の日当たりのよいぐちよぐちよの湿地

周囲に日陰が少ない

草むらが多い

枯れ葉から出てきたことはない

ニホントカゲ

マンションの日当たりのいい階段の1階か2階で、周囲に木が植えられていて、枯れ葉がある。日陰がある土の多い場所

日当たりのいい道路のアスファルトの上で、周囲に日陰がある土が多い場所

住宅街に多い

枯れ葉から出てくる

2) 好きな気温と湿度

ニホンカナヘビ

暑さに強くて、ずっと暑くても大丈夫。体がぬれててもよい。湿度が高い方が好き

ニホントカゲ

暑くても大丈夫だけど、定期的に日陰に入るのが好き。水浴びはするけど、ぬれっぱなしはきらい。

(ニホントカゲを家で飼育していると、しょっちゅう外に出たりシェルターに隠れたりしている。水浴びをすると、土ですぐ体をふく)

つまり、ニホントカゲは長津川親水公園に住みにくいから、ニホントカゲはいないのだと思う。

⑥ 感想

在来種が想像以上に多くてうれしかった。調査する前は、在来種は 10 種類くらいだと思っていたけど、20 種類以上いた。

水辺の生き物を採集するときは、スズメバチがいて、怖かった。

僕のおばあちゃんは外来種の「アカボシゴマダラ」を見たことがないと言っていた。外来種がどんどん増えているのだと思う。長津川親水公園にいる外来種を、すべて原産地に戻したい。

⑦ 参考文献

- ・ 小学館の図鑑 NEO 「イモムシとケムシ」
- ・ ～10 年に一度の大規模自然環境調査～ 「アプリでいきもの調査」
- ・ 環境省 日本の外来種対策「特定外来生物等一覧」

<https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/list.html>